

2. 風来坊・Country Walk 掲載記事 2018年のトピックス



本年も私の住む神戸を中心とした近郊の里を季節折々訪ねる相も変らぬ花便り・近郊ハイクの楽しみに、一日8000歩健康walkも相変わらず続けることができ、その過程で見つけた神戸須磨界隈の四季の景色も冬 蟬梅・水仙・椿に始まり 春 梅・カタクリと芽吹き of 樹々に始まり、新緑・菜の花・桜 そして石楠花・バラ 夏はクリンソウ・アジサイ・ひまわり そして 秋は黄金色に輝く播磨の田園とヒガンバナそして、コスモス・県花ノシギク満開の散歩道から紅葉等々。毎日のwalkが楽しみ。また 日に日に成長する孫たちと一緒に遊ぶこともおおくなり、孫のPhotoも・・・

毎年同じような情景の記録ばかりですが、季節の移り変わりの定点観測と健康で動けることに感謝しつつ、好奇心いっぱい季節の移り変わりを知る楽しい機会に。

でも 今年には地球温暖化に伴う急激な気候変動とさらには地球が活動期に入り 自然災害の多発とともにその猛威の巨大化で思い描いていた季節感が大幅にずれるばかりでなく、里山や車窓に見る街の景色にも、災害猛威の跡が今も残り、季節のwalkを楽しむとのんきなことを言っている場合ではないとも。

想定外が常態化する今、老齢を迎える我々には厳しい時代

みんなに助けをもらいながらも「予知感度を挙げて 陣の実は自分で守る」と強がりの日々。

そんな日々 四季折々神戸で暮らす身近でとらえた1年を通してのデジカメ写真の歳時記。

ちよっとでも 日々の暮らしに響いていただくことがあれば……と。

また、私にとっては1年1年のうれしい映像スライド記録。古いスライドも引っ張り出して楽しんでいます。

日常記録の中で、わたしにとっての2018年の風来坊・Country walk 11件の中からトピックスPhoto

◎ 春夏秋冬 1年を通じて歩く横尾道・西六甲縦走路 毎日walk

一年を通じて、鉄甲山から旗振り山・須磨アルプス・高取山そして北のしあわせの村・鶴越等々 思いつまま気の向くまま コースを変えて歩きました。今年は猛威を振るった台風や大雨の爪痕が残りました。また PM25の影響化年々見通し悪く 目安にしている大阪湾越し二上山のこぶが見えたのは数度。

◎ 今年の秋の絶景 播磨灘に沈む夕日

夕方 横尾道を歩くといつも日没・夕日にデジカメを向けるのですが、ダメ。やっと今年美しい夕日に成功

◎ 春の妖精「カタクリの花」と佐用の一本桜 漆野の「大系桜」を今年も訪ねました 2018.3.31

◎ 梅雨の晴れ間に東六甲を歩く 2018.6.14.

いつも遠く眺める東六甲の山・谷 かつてよく歩いた東六甲ですが、最近ほとんど歩いたことなし。ふと思いついて歩きました。緑の草原 東おたふく山は西六甲では見られぬ景色 本当に新鮮でした

◎ 京都八瀬の真っ赤に染まった紅葉のトンネル 2018.11.29.

今年は暖冬の影響か 真っ赤な紅葉が見られず、寂しく思っていました。京都洛北 比叡山山麓八瀬でおもいもかれず、真っ赤に色づく紅葉のトンネルに。京都市街地からすぐの八瀬の紅葉の美しさにびっくり。